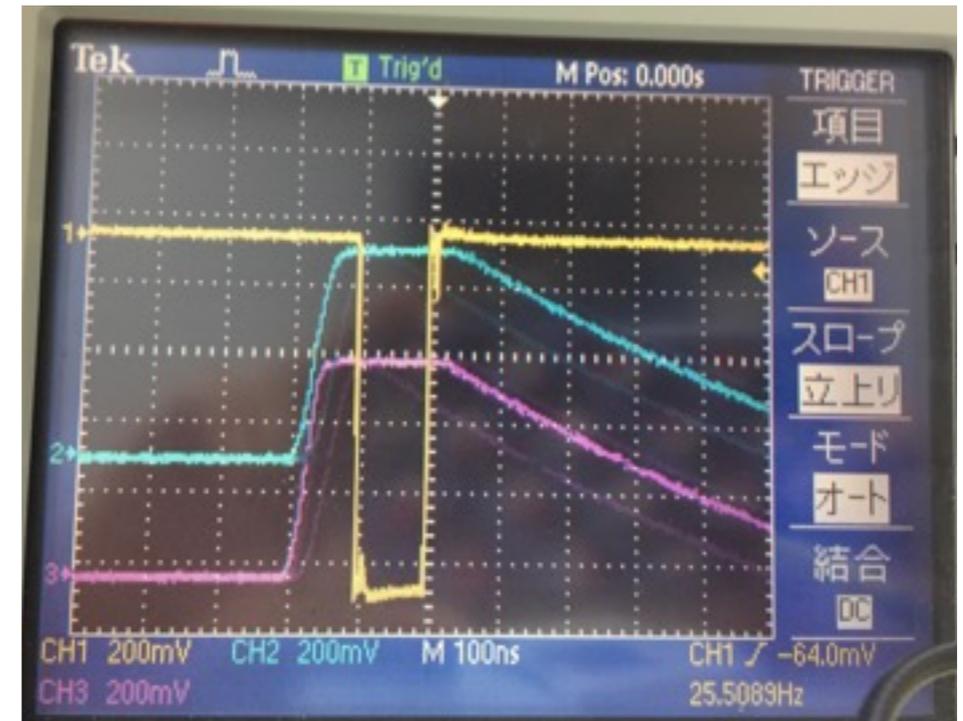


# 線源テスト

- MPPC + 読出しEASIROC でテスト
- trigger: ファイバーにマウントしたPMT、プラスチックのcoin

- 測定結果 (90Srの最頻値 概算)

- Saint-Gobain  $\phi 3 \sim 15$  p.e.
- Kuraray  $\phi 1$  MC  $\sim 10$  p.e.
- Kuraray 角1 SC  $\sim 10$  p.e.



- shaperのgainが高すぎて信号がさちる→現在はバイアスを変えることで対処
- 低いgainのアンプで信号を取りたい (DAQプログラムの書き換え)
  - ファームウェアの書き換えがいる

# RCNPテスト測りたいもの

- ・ファイバー：クラレMC 2mm+1mm 長さ300mm

- ・MPPC 両読み

- ・1本のファイバーの特性（長手方向3カ所程度）



- ・2本 + 3本 の2層



- ・1層のみ配置してシミュレーションをしてみたが、1本のとくと違いがよくわからなかった

→ファイバーの中央にビームを照射していた。

端にもビームを当てると変わるかも

→ビーム照射位置：ファイバー中心から  $r = 1.5\text{mm}$  を一様分布 に変更

1本、2本、3本でスペクトルは大きく変わらず